

楽らく呼吸ニュース

2017.10.4
発行
No. 42



第 44 回楽らく呼吸会の様子

今回の楽らく呼吸会では、栄養士さんを招いて、COPD(慢性閉塞性肺疾患)と栄養についてのお話、風邪やインフルエンザに対する対策などについてお聞きしました。



COPD の患者さんは栄養障害を起こしてしまう可能性が高い！

体型によっても呼吸のしやすさが変わります。BMIで自分の体型を知りましょう。

$$BMI = \frac{\text{体重 () kg}}{\text{身長 () m} \times \text{身長 () m}}$$

BMI	体型
18.5 未満	やせ型
18.5~25	標準
25~30	肥満
30 以上	重度の肥満

やせ

呼吸筋もやせて呼吸がしにくくなり、息切れが改善しにくくなります。
入院した場合には入院期間が長くなります。



肥満

内臓脂肪の蓄積は横隔膜の運動を低下させるため、呼吸がしづらくなり、息苦しくなります。高血圧や糖尿病などを併発する恐れも。



普段の食事から風邪等を予防しましょう！



COPD を増悪させないために、風邪やインフルエンザの感染症予防が大切です。バランスの良い食事をこころがけましょう。

- ・タンパク質：基礎体力をつけ抵抗力を高める。肉、魚、卵、大豆
- ・ビタミン C：免疫力を高める。みかんなどの果物、ブロッコリー、ほうれん草、じゃがいもなどの芋類。
- ・ビタミン A：のどや鼻などの粘膜を保護する
- ・亜鉛：疲労回復・新陳代謝の活性化・免疫機能を高める
- ・身体を温めるメニュー：鍋・雑炊・おじや・うどん・スープなど
- ・身体を温める食品：ネギ・にら・ニンニク・玉葱・唐辛子など



次回の お知らせ

第 45 回 楽らく呼吸会

呼吸器疾患で苦しむ患者さん同士、日頃の病気の悩みを交流したり、勉強会などを開催しています。
病気と向き合い、お互いが支え合っていくためにつくられた会です。
ぜひ気楽にご参加くださいね。

「みんなで歩こう 矢倉公園」



10月 13 日（金） 14:00 ~ 15:30

集合・解散：のぞと診療所

矢倉緑地公園まで車で移動します。

10月は、3つの診療所に分かれずに合同で行います。